

令和4年度

# 事業報告書

自 令和 4年 4月 1日

至 令和 5年 3月31日

一般財団法人 いわき市公園緑地観光公社

# 目 次

1	総 括 事 項	.....	1
2	事 業 の 実 施 状 況	.....	1
(1)	実 施 事 業	.....	1
	ア 都 市 緑 化 事 業	.....	1
	(ア) 都 市 緑 化 推 進 事 業	.....	1
	(イ) 都 市 公 園 管 理 事 業	.....	3
	a 21世紀の森公園維持管理事業	.....	3
	b 公 園 維 持 管 理 事 業	.....	3
	c 利 用 促 進 事 業	.....	4
	d 三 崎 公 園 管 理 事 業	.....	5
	(ウ) 上 荒 川 公 園 管 理 事 業	.....	6
	(エ) 工 業 団 地 管 理 事 業	.....	7
(2)	そ の 他 事 業	.....	8
	ア 都 市 緑 化 収 益 事 業	.....	8
	(ア) 都 市 公 園 利 用 促 進 収 益 事 業	.....	8
	(イ) 上 荒 川 公 園 利 用 促 進 収 益 事 業	.....	10
	イ 駐 車 場 事 業	.....	11

## 1 総括事項

令和4年度はこれまで同様、当社の定款に定める都市緑化の推進、公園緑地等の維持管理及び利用啓発に関する事業を行い、緑化思想の普及啓発を図るとともに、公園緑地、観光交流施設及び体育施設の利用促進と円滑な運営管理を通じて、市民の快適な生活環境づくりに寄与するとの目的を達成するため、新型コロナウイルス感染症対策を実施しながら、公園施設及び体育施設等の円滑な運営管理に努めて参りました。

また、会社の経営の方向性や職員の進むべき目標を明確にし、会社の価値向上に寄与することを目的に「経営計画」を策定し、公益目的支出計画が終了する令和19年度までの財政目標を定めることによる会社の経営基盤の確立と、組織の基本となる人材の育成に向け、様々な取り組みを実施して参りました。

具体的には、経費の縮減に努めながら、利用料金制を採用しているいわきマリントワーについては、開設35周年記念事業として様々な趣向を凝らした事業の実施により、入場者数がコロナ禍前まで回復したほか、駐車場の売上及び飲料水自動販売機の売上の強化を図るとともに、新たな取り組みとして、都市公園におけるキッチンカーでの飲食物提供事業の開始により、売上もコロナ禍前までの水準に回復しました。

さらに、職員に対しては意識改革を図るとともに、自立性・主体性を高めるため、接遇研修や派遣研修など、計画的・総合的に人材育成に努めたところ、利用者への接遇の向上や会社職員の「公園管理運営士」の資格取得にも繋がったところであります。

また、施設管理においては、21世紀の森公園のいわきグリーンフィールド及び多目的広場の改修工事が、令和4年6月から令和5年3月にかけて実施され、Jリーグ規格の芝生や照明設備及び大型映像装置などが整備されたことから、より専門的な芝生管理及び設備の管理に努めてきたところであります。

この他、広報活動を強化するため、都市緑化及び緑の保全に関する普及啓発や公共施設を広くPRするため開設している会社ホームページについて、これまでのSNSの活用のほか、新たにYouTubeを活用した動画の公開を開始いたしました。

このように様々な事業実施により、会社事業の充実強化及び経営の安定化に向け、職員一丸となって取り組んできた結果、令和4年度決算の一般正味財産は黒字を確保することができました。

## 2 事業の実施状況

### (1) 実施事業

都市緑化及び緑の保全に関する普及啓発を図るとともに、公園施設及び体育施設等の利用促進と円滑な運営管理を通じて、快適な生活環境づくりに寄与することを目的として、次の事業を実施しました。

#### ア 都市緑化事業

##### (ア) 都市緑化推進事業

都市緑化の推進を図るとともに、公園及び緑地の愛護思想の普及啓発並びに、緑豊かな市民生活の実現に向け、公園愛護団体の活動支援及び地域の皆様との協力により、適正な管理と緑化推進を図りました。

##### a 都市における良好な緑の保全

【実施事業】

項目	実施月	内容
保存樹木、樹木の保全	4月～3月	「いわき市緑の保護及び緑の育成に関する条例」に基づき指定された保存樹木65本（うち1本は年度途中で指定解除）、保存樹林23箇所（うち1箇所は年度途中で指定解除）の保全について、本年度は剪定等の要望がなかったことから、当該事業費を樹勢調査に追加し、年間4件程度のところを86件の調査を実施しました。
緑化用資材の交付	5、10月	都市公園を緑豊かなものにするため、春と秋の年2回、公園愛護団体へ花苗を交付しました。（1,460苗）
都市公園の樹木の保全	1～2月	勿来の関公園の散策路及び車道沿いの松に対し、樹幹注入式による松食い虫防除を実施しました。（400穴） また、当初防除を予定していた御幸山公園については、松くい虫被害木の被害がないことを確認したことから、防除を中止いたしました。

b 都市緑化に関する普及啓発

【実施事業】

項目	実施月	内容
記念樹交付	4月30日（土）、 10月22日（土）	人生の節目となる結婚・誕生（出産）・住宅の新築の慶びを記念して市民の方々に記念樹として、花木の無料交付を実施しました。（166本） なお、10月の交付時には、いわき市都市緑化まつりにおいて、市長から代表者に交付を行いました。
ホームページによる緑化推進PR	4月～3月	ホームページやインスタグラム等SNSでの花の開花状況等の掲載や、YouTubeを活用した緑化推進のPRを実施するとともに、公社施設でのイベント開催の告知などの情報発信を行いました。
第36回いわき市都市緑化まつり	10月22日（土）	都市緑化月間において、市民一人ひとりが緑の大切さを認識するとともに、緑を守り、増やし、育てる知識を深め、身近な緑化活動をはじめのきっかけを作ることを目的に開催しました。 主なコーナーは次のとおりで、お年寄りからお子さままで、幅広い世代の3,000人も来園者により、盛況のうちに終了することができました。 (a)木工プランター製作 製作を体験いただくコーナーで、多くの家族連れの方々に製作していただきました。 (b)保存樹木・樹林パネル展示 (c)みどりの相談コーナー (d)松の木剪定教室 造園の専門家による実技講習で、多くの方々にご参加いただきました。 (e)花苗販売 (f)園芸教室 多肉植物リースづくりやコケリウム製作を体験できる園芸教室を開催しました。 (g)野菜の軽トラ市 (h)緑にまつわる衣食住コンセプトブース 衣としては、オーガニックコットンを使用した手ぬぐい等の販売及び体験ワークショップを開催しました。 食としては、ハロウィンのかぼちゃブースとして、かぼちゃに絵や文字で装飾していただく体験ブースを設けました。 住としては、県造園建設業協会いわき支部各社が過去に作成した住宅の庭の施工事例などを紹介しました。 (i)はたらくくるま展示コーナー 消防車、パトカー、白バイなどの展示、体験乗車を実施しました。 (j)ふわふわ遊具 スライダー遊具の設置により、小学生以下の子どもを中心に家族連れで賑わいました。 (k)キッチンカーによる飲食物販売 4台のキッチンカーによる飲食販売を実施しました。

項 目	実施月	内 容
花木管理	4月～3月	21世紀の森公園を緑豊かな公園とするため、花の谷へ菜の花、コスモス、パンジー及び葉ボタンなど四季折々の花々を植栽し、多くの市民の行楽に供しました。

#### (4) 都市公園管理事業

公園、緑地は、市民に憩いや潤いを与えるだけでなく、健康な心身の維持など公共の福祉の増進に資することを目的として設置されていることから、機能が十分発揮できるよう適正な維持管理を図り、緑豊かで潤いと安らぎのある快適な生活環境の創出に努めました。

また、利用者の多様なニーズに応えるため、21世紀の森公園及び三崎公園にてアンケート調査を実施し、要望等を市へ報告して情報共有を図るとともに、公社で対応可能なものは適切に実施し、対応に関する回答を各施設に掲示しました。

##### a 21世紀の森公園維持管理事業

21世紀の森公園を適正に管理し、快適な公園環境を維持するとともに、施設の利用調整を行い、良好な施設環境を提供し利用促進を図りました。

なお、いわきFCのホームグラウンドとなったいわきグリーンフィールドについては、令和4年6月から令和5年3月まで、市施工により諸室や観客席の改修、照明設備や大型映像装置の設置並びに芝生張り替えなどが行われ、また、多目的広場についても人工芝生化及び照明設備などが整備されたことから、Jリーグ規格の芝生管理のため、乗用芝刈機など管理用機械を更新するとともに、これまで以上に管理の質の向上に努めました。

各施設の利用状況は次のとおりです。

##### 【令和4年度施設利用状況】

施設名	利用件数(件)	利用人数(人)	主 な 行 事
グリーンスタジアム	415	13,004	第104回全国高等学校野球選手権福島大会 他
グリーンフィールド	31	4,060	J2リーグ公式戦「いわきFC対藤枝MYFC」他
多目的広場	19	4,145	福島県7人制ラグビーフットボール大会 他
屋内多目的広場 (グリーンベース)	-	-	一般利用なし(いわき市による新型コロナウイルス感染症ワクチン接種会場として使用していたため)
テニスコート	1,540	8,704	-
公園全体	2,005	29,913	

※スケートボード登録者数 274名、上記利用人数は、観客数は除いた施設利用者数である。

※グリーンスタジアムは屋内練習場及び会議室利用を、グリーンフィールドは会議室利用を含む。

##### b 公園維持管理事業

公園及び緑地などの緑豊かなオープンスペースは、市民生活に憩いと潤いを与え、都市環境の向上と都市防災の面から重要な施設として整備されていることから、効率的で水準の高い管理を行い、機能が十分発揮できるよう適正な維持管理に努めました。

また、丸山公園については、市内で唯一動物が鑑賞可能な公園であり、鹿、鶏及びうさぎ等の飼育動物を觀賞するため訪れた市民が癒やしと安らぎを得られるよう、飼育管理について衛生的かつ適正な管理に努めました。

さらに、防災機能をもった遊具やベンチなどの設備を有する「滝尻3号公園」において、9月13日に市内の小学生に対し、小学生の学習指導要領に定められた防災教育の一環として、公社防災士による防災設備の使用方法などの説明を実施しました。

【管理する公園等】

種 目	数 量	公 園 名
近 隣 公 園	20	観音山公園、館下公園、矢田川公園、横町公園、平中央公園、天上田公園、白土公園、吉野谷公園、吹松公園、玉露中央公園、走熊公園、東田中央公園、丹後沢公園、泉ヶ丘中央公園、元気の丘公園、中部工業団地公園、山口公園、うすいそ公園、豊間はまなす公園、滝尻3号公園
地 区 公 園	4	金山公園、好間中央公園、松ヶ岡公園、豊間公園
特 殊 公 園	9	水石山公園、新舞子浜公園、御幸山公園、三崎公園、勿来の関公園、丸山公園、湯ノ岳公園、スポットパーク好間、中街つつじ公園
都 市 緑 地	7	白土緑地、新川西緑地、新川東緑地、金谷緑地、中部工業団地緑地、鹿島緑地、谷川瀬緑地
緑 道 等	9	若葉台緑道、中央台北緑道、洋向台緑道、泉ヶ丘緑道、玉露中央緑道、玉露西緑道、飯野緑道、高久緑道、高久遊歩道
計	49	(上記には、総合公園の21世紀の森公園を除く。)

【管理内容等】

上記の公園及び緑地等に付随する次の施設及び設備等について、適正な維持管理に努めました。

- (a) 勿来の関公園吹風殿の維持管理
- (b) 三崎公園の維持管理（いわきマリンタワー、野外音楽堂を除く。）
- (c) 植物管理（剪定、施肥、害虫駆除、除草、刈込等）
- (d) 公園清掃（トイレ清掃、汲取り含む）
- (e) 貯水槽、給水施設、浄化槽施設及び噴水施設等点検
- (f) 公園内施設の点検及び巡回管理

c 利用促進事業

都市公園管理施設において、都市緑化の普及啓発及び公園緑地等の利用促進を図ることを目的に、次の3事業を計画し、実施しました。

【実施事業】

項 目	実 施 日	内 容
21世紀の森公園 「地元小学生との花苗植え付け共同作業」	6月28日(火)	都市緑化の普及啓発はもちろんのこと、子どもたちが植え付け作業後、現地において花苗の成長等と見守り育てる機会を提供することにより、21世紀の森公園自体の利用促進に繋げることを目的として開催しました。 普段、土に触る機会の少ない子どもたちも楽しみながら、コスモスの植え付け作業を行いました。 参加者：湯本第三小学校児童69名、教員6名 計75名
21世紀の森公園 「花壇づくり体験教室」	9月11日(日)、 10月9日(日)	花壇づくり体験教室を通じて、植物についての基礎を学ぶこと等により、公園にある植物への興味を誘発するとともに、公園の利用促進を図ることを目的に開催しました。 土の養分などの知識に関する座学と実際に花を植栽し、花壇として整備されていく過程なども体験いただき、参加者に好評を得ました。 参加者数：14名

項 目	実 施 日	内 容
21世紀の森公園 「光の森プロジェクト2022」	11月26日(土)～ 12月25日(日)	同プロジェクトは、いわき市内全体で実施した「イルミエールいわき」の一環として、21世紀の森公園の利用促進及び来園者の増加を主な目的とし、花の谷をイルミネーションの光で彩りました。 特に、令和4年度はコロナ禍により外出する機会が少なくなっている状況から、約15万球のLED電球を使用したイルミネーション点灯と併せ、キッチンカーによる飲食物販売を実施するとともに、見晴台となるグリーンスタジアム2階を解放するなど、屋外での癒やしと安らぎの場、交流の場の創出に努めた結果、新聞やテレビなどのメディアにも紹介され、数多くの家族連れのか来園により、盛況のうちに終了することができました。 来園者数：約46,500人
第14回いわき市内50公園 フォトコンテスト	募集：令和5年2 月1日～2月28日 審査会：令和5年 3月27日(月) 表彰式：令和5年 4月2日(日)	当社が管理している公園を対象として、各公園のPR、認知度の向上により利用の促進を図ることを目的に、いわき観光まちづくりビューローの協賛を得て、9月からポスター、ホームページ及びSNS等を活用した事前周知を実施した結果、インスタグラムでの応募作品を含めた全107点の中から審査会にて入賞作品(10点)を決定しました。 また表彰式後、入賞作品をいわき市役所1階に展示したほか、印画にて応募があった作品とSNSでの入賞作品合計44作品をマリンタワー2階にて展示しております。

#### d 三崎公園管理事業

いわきマリンタワー及び野外音楽堂の有料施設の運営管理を行い、施設の利用促進を図るため次の事業を実施しました。

##### 【実施事業】

項 目	実 施 日	内 容
いわきマリンタワー ライトアップ	通年	小名浜港周辺の夜間景観の演出を目的に、アクアマリンふくしま及び小名浜マリブリッジと共同で、点灯開始時間を合わせるライトアップを実施しました。
マリンタワー営業時間延長	4月29日から 5月8日、 7月16日から 8月28日まで	マリンタワーの営業時間は通常時は9時から17時までですが、ゴールデンウィーク及び夏休み期間(土・日・祝日及びお盆期間中)において、営業時間を延長し、利用促進を図りました。 (a) 4月29日(金)から5月8日(日)18時まで延長 (b) 7月16日(土)から8月28日(日)19時まで延長
いわきマリンタワー開設 35周年記念事業	令和3年8月1日 から1年間	いわきマリンタワーの開設35周年を記念し、主に次の事業を実施した結果、入館者がコロナ禍前の令和元年度と同程度まで回復することができました。 (a) 第13回三崎公園フォトコンテスト 令和3年度に実施した同コンテストの写真展示をマリンタワー2階展示室及びいわきら・ら・ミュウの協力を得て同施設の2階展示室に展示しました。 (b) 三崎公園略年表及び歴史写真展示 三崎公園の歴史とオープン当初からこれまでの写真を展示しました。

項 目	実 施 日	内 容
いわきマリンタワー開設 35周年記念事業		(c)35周年記念入場者イベント（抽選会等） 夏休み期間中、一部先着順により入場料無料やクジ引きなどを実施するとともに、インスタグラムでの応募者へのプレゼントも実施しました。 (d)マリンタワー制服リニューアル 職員のアイデアによるマリンタワーのイメージであるブルーの色調のジャンパー、帽子などを新調しました。 (e)マリンタワー顔出しパネル作成 マリンタワー及び潮見台の2施設から顔を出して記念撮影するパネルの作成により、SNSなどで取り上げられました。 (f)マリンタワー海の勉強室リニューアル 来館者からの更新の要望などを受け、一部のパネルを現状にあったものに変更しました。 (g)35周年看板設置等 夏休み期間中、上記事業の周知を図るためにマリンタワー入り口付近に看板を設置するとともに、装飾花プランターを設置しました。

#### 【いわきマリンタワー入場者数等】

いわきマリンタワーの入場者数等は、次のとおりであります。マリンタワーの入場者数については、上記事業等を実施し、利用者増に努めた結果、前年度比で186.6%となりました。

(単位:人又は円)

区分 月別	令和4年度		令和3年度		増 減	
	マリンタワー 入場者数	売上合計	マリンタワー 入場者数	売上合計	マリンタワー 入場者数	売上合計
4月	3,835	1,377,262	2,453	900,082	1,382	477,180
5月	5,718	2,349,498	0	511,882	5,718	1,837,616
6月	2,843	1,162,668	1,864	830,910	979	331,758
7月	4,259	1,829,403	3,461	1,591,123	798	238,280
8月	6,818	2,557,526	413	454,999	6,405	2,102,527
9月	3,792	1,764,818	0	409,566	3,792	1,355,252
10月	4,282	1,689,195	3,239	1,228,233	1,043	460,962
11月	4,634	1,844,489	4,354	1,727,389	280	117,100
12月	3,258	1,283,992	3,662	1,424,065	△ 404	△ 140,073
1月	3,234	1,514,481	2,758	1,361,660	476	152,821
2月	3,219	1,300,342	1,686	745,248	1,533	555,094
3月	4,513	1,886,202	3,122	6,706,884	1,391	△ 4,820,682
合計	50,405	20,559,876	27,012	17,892,041	23,393	2,667,835

備考：売上はマリンタワー入館料、望遠鏡利用料、野外音楽堂利用料及び雑収益

- ： 令和4年度の7月及び8月の入場者数には、35周年記念事業の無料入場者420人を含む。
- ： 令和3年度の4/29～5/31及び8/5～9/30は新型コロナウイルス感染拡大防止対策により、臨時休館となりました。
- ： 令和3年度の3月の売上には、「いわき市新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う休業要請期間の利用料金制度導入施設の減収補償金」5,191,817円を含む。
- ： 令和4年度野外音楽堂利用件数 22件

#### (ウ) 上荒川公園管理事業

上荒川公園は、いわき市立総合体育館、いわき陸上競技場、平野球場等を中心に、様々な競技が行える総合運動公園となっており、公園施設及び体育施設の適切な維持管理を図り、良好な施設利用環境を市民に提供し、市民の健康増進に貢献するとともに、同様の総合施設である21世紀の森公園施設と連携し、利用促進を図りました。



また、利用者のニーズを把握するため、総合体育館においては年間を通じてアンケート調査を実施したほか、各体育施設においては7月及び1月の2回、アンケート調査を実施し市へ報告し、要望等のうち対応可能なものは実施するとともに、対応に関する回答を各施設に掲示いたしました。

次に、各体育施設における翌年度の年間の大会等の日程について、各団体からの意見を取りまとめ日程調整を行い、利用環境の向上に努めました。

なお、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、感染防止対策として屋内施設である総合体育館のみ、4月から5月までの間、午後8時以降の新規予約が休止となりましたが、年度後半は、感染症の状況が落ち着いたことで、各種大会等が予定通り開催され、利用者の増加に繋がりました。

【令和4年度施設利用状況】

(単位:人)

施設名	個人	団体	合計
総合体育館	24,481	96,661 (3,784)	121,142
陸上競技場	40,493	33,545 (280)	74,038
平野球場	—	6,265 (120)	6,265
平テニスコート	35,617	19,592 (661)	55,209
いわき弓道場	8,307	5,181 (60)	13,488
いわき市民プール	15,550	6,819 (121)	22,369
合計	124,448	168,063 (5,026)	292,511

備考:( )は団体利用件数

:陸上競技場は、補助競技場、室内走路利用者を含む

(I) 工業団地管理事業

「小名浜臨海工業団地」及び「野田工業団地」における、周辺住宅地等の生活環境を保全するため設置された緑地等の機能を維持するため、適正な管理に努めました。

また、小名浜臨海工業団地内に立地企業の福利厚生施設として整備された「いわき市企業交流会館」については、一般市民にも開放し利便性向上を図りました。

なお、企業交流会館のランニングマシン1台が老朽化により使用不能となったことから、新たに購入し、利用者増を図りました。

【令和4年度 企業交流会館利用状況】

(単位:人)

月別	区分	アリーナ			トレーニングルーム			研修室		
		企業	個人	計	企業	個人	計	企業	個人	計
4月		382	42	424	79	13	92	12	10	22
5月		382	70	452	122	16	138	18	10	28
6月		6	482	488	0	13	13	27	10	37
7月		482	31	513	164	8	172	66	0	66
8月		314	0	314	109	5	114	8	29	37
9月		401	13	414	121	3	124	19	10	29
10月		548	69	617	93	10	103	24	38	62
11月		522	36	558	81	9	90	22	10	32
12月		472	0	472	74	13	87	19	0	19
1月		225	0	225	29	10	39	0	0	0
2月		0	0	0	0	0	0	0	0	0
3月		754	26	780	87	20	107	3	10	13
合計		4,488	769	5,257	959	120	1,079	218	127	345

備考:エアコン更新、トイレの洋式化、小便器及び手洗いの自動水栓化による改修工事により、令和5年1月17日から2月28日まで休館となりました。

## (2) その他事業

その他事業については、当社の安定した経営を図ることを目的に、実施事業において管理する公園施設及び体育施設等と連携し、施設利用者の利便性向上を図るため、各種事業を実施しました。

### ア 都市緑化収益事業

#### (7) 都市公園利用促進収益事業

都市公園管理事業で管理する施設等に自動販売機及び売店等を設置し、利用者の利便性向上を図るとともに施設の利用促進に努めました。

##### a 施設利用促進事業

当社が管理する都市公園17公園の利用者の利便性向上を図るため、引き続き自動販売機を設置するとともに、大会時の臨時売店やイベント時のキッチンカーの営業を実施し、利用者の利便性向上に努めた結果、売上は前年度比で103.5%となりました。

なお、自動販売機企業との協議により、設置場所の再検討を行い、公園利用者の利便性が低下しない範囲で売上の少ない自動販売機の撤去、及びより売上の見込める場所への設置の検討を行いました。

【自動販売機売上手数料の状況】

(単位:台及び円)

区分 月別	令和4年度		令和3年度		増減
	設置台数	売上手数料	設置台数	売上手数料	売上手数料
4月	52	889,607	54	827,989	61,618
5月	52	793,200	54	731,770	61,430
6月	52	571,709	54	739,294	△ 167,585
7月	52	665,290	54	752,761	△ 87,471
8月	52	764,021	54	728,740	35,281
9月	52	664,723	54	673,357	△ 8,634
10月	52	607,792	52	643,399	△ 35,607
11月	52	601,790	52	739,954	△ 138,164
12月	52	550,639	52	517,585	33,054
1月	52	600,677	52	546,251	54,426
2月	52	501,252	52	395,851	105,401
3月	51	968,500	52	604,890	363,610
合計	—	8,179,200	—	7,901,841	277,359

備考:売上手数料には、臨時売店及びキッチンカーの販売手数料を含む。

b 三崎公園利用促進事業

三崎公園への来園者の利便性向上のため、次のとおり飲食等の提供や売店の経営を行いました。  
令和4年度は、いわきマリントワーにて様々な事業を実施した結果、売店等の売上も前年度比で123.1%となりました。

(a) 管理棟内施設運營業務

管理棟内施設の運營業務を委託することにより、飲食等の提供を行いました。

(b) 売店の経営

いわきマリントワー内に売店を設置し、来場者にグッズや土産品等の販売を行いました。

【三崎公園売上等の状況】

(単位:円)

区分 月別	令和4年度			令和3年度			増減
	売店 売上	その他	売上合計	売店 売上	その他	売上合計	売上合計
4月	218,280	355,584	573,864	185,740	362,450	548,190	25,674
5月	320,940	367,062	688,002	0	346,065	346,065	341,937
6月	127,020	333,941	460,961	73,990	341,513	415,503	45,458
7月	230,600	340,054	570,654	201,040	347,788	548,828	21,826
8月	447,450	386,654	834,104	27,980	342,616	370,596	463,508
9月	235,380	347,258	582,638	0	338,381	338,381	244,257
10月	269,600	332,269	601,869	193,180	334,233	527,413	74,456
11月	313,320	331,365	644,685	280,800	353,222	634,022	10,663
12月	228,890	324,781	553,671	272,200	329,021	601,221	△ 47,550
1月	216,640	334,312	550,952	184,520	349,500	534,020	16,932
2月	189,330	323,347	512,677	117,120	321,780	438,900	73,777
3月	270,960	332,016	602,976	185,310	342,156	527,466	75,510
合計	3,068,410	4,108,643	7,177,053	1,721,880	4,108,725	5,830,605	1,346,448

備考: その他とは、食堂等使用料、自動販売機手数料、預金利息及び雑収益

: マリントワー内売店については、令和3年度の4/29～5/31及び8/5～9/30は新型コロナウイルス感染拡大防止対策に伴う臨時休館により、営業休止となりました。

(イ) 上荒川公園利用促進収益事業

上荒川公園管理事業で管理する体育施設に自動販売機を設置し、利用者の利便性向上を図るとともに、青少年の育成、世代間交流の拡大及びスポーツの振興を目的に事業を実施し、施設の利用促進に努めました。

令和4年度は、新たにグラウンド・ゴルフ大会など3事業を追加するなど、利用促進に努めた結果、飲料水等販売における売上は、前年度比で115.6%となりました。

【実施事業】

項 目	実 施 月	内 容
第1回上荒川公園グラウンド・ゴルフ交流大会	11月18日(金)	グラウンドゴルフの競技を通して相互の親睦と交流を深め、生涯スポーツとしてのグラウンドゴルフの普及に努めるとともに、いわき陸上競技場の利用促進を図ることを目的として開催しました。(221名)
第1回スポーツ教室(ボッチャ競技)	11月26日(土)	パラリンピック及び全国障がい者スポーツ大会の正式競技である「ボッチャ」競技を障がい者と健常者が一緒に行い交流を図り、健常者が障がい者スポーツへの理解を深めることを目的として開催しました。(16名)
第1回トレーニング教室	11月26日(土)	専門家による正しい器具の使用方法などを指導いただくことで、効果的なトレーニング方法などを学ぶことを通じて、スポーツをするための体力づくりや健康増進を図ることを目的として開催しました。(15名)
第15回いわき小・中学生交流卓球大会	3月11日(土)	小・中学生の交流を深め、青少年の健全育成及び競技スポーツの振興に寄与することを目的として開催しました。(456名)
第10回いわきバドミントン交流大会	3月21日(火・祝)	バドミントンを通して、選手同士及び世代間交流並びに市民の健康・体力の保持増進等を図ることを目的として開催しました。(88名)

【自動販売機売上手数料の状況】

(単位:台及び円)

区分 月別	令 和 4 年 度		令 和 3 年 度		増 減
	設置台数	売上手数料	設置台数	売上手数料	
4月	17	207,444	17	240,243	△ 32,799
5月	17	261,801	17	273,284	△ 11,483
6月	17	438,756	17	338,158	100,598
7月	17	343,486	18	573,385	△ 229,899
8月	17	514,098	18	338,331	175,767
9月	17	384,350	17	200,143	184,207
10月	17	228,232	17	196,270	31,962
11月	17	235,259	17	183,422	51,837
12月	17	216,920	17	150,212	66,708
1月	17	194,716	17	178,049	16,667
2月	17	198,948	17	122,721	76,227
3月	17	257,166	17	218,328	38,838
合計	-	3,481,176	-	3,012,546	468,630

備考:売上手数料には、バドミントンシャトル及び卓球ボール販売手数料を含む。

## イ 駐車場事業

平及び植田地区の市街地において、道路交通の円滑化を図るため設置された有料駐車場を管理運営し、公社の安定経営を図るとともに、市民の利便性向上に努めました。

なお、平新川駐車場においては、新型コロナウイルス感染症の行動制限緩和により、近隣施設の利用者が増加したことから、売上は前年度比120.2%となりました。

【駐車場利用状況及び売上状況】

(単位:台及び円)

区分 月別	令和4年度				令和3年度				増減	
	平新川駐車場		植田駐車場		平新川駐車場		植田駐車場		台数	売上
	駐車台数	売上	契約台数	売上	駐車台数	売上	契約台数	売上		
4月	1,494	556,020	49	265,000	1,792	863,060	49	255,000	△ 298	△ 297,040
5月	1,691	808,240	49	240,000	1,252	442,300	49	250,000	439	355,940
6月	2,073	730,520	49	255,000	2,012	552,920	49	255,000	61	177,600
7月	2,025	618,600	49	230,000	1,915	498,840	49	230,000	110	119,760
8月	1,838	583,940	49	220,000	1,182	383,820	49	245,000	656	175,120
9月	1,988	644,080	49	280,000	1,195	270,360	49	250,000	793	403,720
10月	2,148	714,240	49	255,000	1,788	665,460	49	255,000	360	48,780
11月	2,174	633,920	49	235,000	1,810	527,960	49	230,000	364	110,960
12月	2,091	704,060	49	255,000	1,893	507,520	49	265,000	198	186,540
1月	1,415	391,960	49	235,000	1,286	403,240	49	230,000	129	△ 6,280
2月	1,698	481,220	49	235,000	1,241	654,560	49	250,000	457	△ 188,340
3月	2,109	593,620	49	245,000	1,700	437,200	49	225,000	409	176,420
合計	22,744	7,460,420	588	2,950,000	19,066	6,207,240	588	2,940,000	3,678	1,263,180

備考:平新川駐車場については、平面自走式無人料金精算にて24時間営業

:植田駐車場については、平成20年7月より月極駐車場として営業